

平成28年度北海道大学大学院公共政策学教育部
一般選考入学者試験「専門科目試験問題紙」

科目試験区分： D 国際関係（国際法、国際政治）

答案作成上の注意

1. 試験の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙は、国際法は1枚、国際政治は1枚である。
3. 解答用紙は両面のものが、国際法は1枚、国際政治は1枚である。
4. 解答用紙はすべて必ず提出せよ。
5. 受験番号(2箇所)は、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に横書きで記入せよ。
7. 解説、判例及び書き込みのない所定の条約集の持ち込みを認める。
8. 判例及び書き込みのない所定の六法の持ち込みを認める。

平成28年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：D 国際関係（国際法）

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 国際法の発展における国連総会決議の意義について論じなさい。(40点)

問2 以下の①および②について、詳しく説明しなさい。(各30点)

- ① 国際裁判における海域（大陸棚および排他的経済水域）の境界画定の基準
- ② 国際法における対世的義務（*obligation erga omnes*）

平成28年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：D 国際関係（国際政治）

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 国際関係において歴史認識が問題となることがある。これに関して、

- (1) 具体例を挙げつつ、
 - (2) 何が問題なのか整理し、
 - (3) どうすべきか、
- 論じなさい。(50点)

問2 以下のうち一つを選び、その是非について論じなさい。(50点)

- (1) 国際連合（UN）安全保障理事会改革
- (2) ユーロ圏におけるギリシャ支援